

学校教育目標

情操高く 知は深く

目指す生徒像

郷土の山 浅間山のような

めざします!

めざしましょう!

誇り高き
浅間中学生

多様性を認め合い、思いやり、感謝の気持ち
が持てる生徒

熱く燃える
浅間中学生

学習・生徒会・部活動
に精一杯、全力で取り
組める生徒

美しき
浅間中学生

行動にけじめがあり、
挨拶が元気よく、清掃
に打ち込める生徒

取り組めます!

取り組ましましょう!

A 日常授業の探究化

【生徒が主役】

- ①「？」(問い)や「！」(気づき)のある授業
- ② 対話のある授業 教え合う授業
- ③「見方・考え方」を働かせ 本質にせまる授業

B 総合的な学習の時間の探究化

【探究の学びのサイクル】

- ①3年間のつながり 地域とともに協働的な学び
- ②アウトプットとフィードバック
- ③発見・出会い
マイプロジェクト(1,2年)
卒業探究(3年)

C 選択、決定 表現する学び

【自己選択・自己判断】

- ①考える自主的な家庭学習
- ②基礎反復的な宿題
- ③思考判断表現を問うテスト
- ④生徒が参画する行事

D 生徒会・部活動

- ①【生徒会】 2K+IE
活気・快適・笑顔
「誰もが居心地のいい」
学校づくり
- ②【部活動】 AJCS
挨拶・時間・コミュニケーション・生活態度
日々の生活に生きる部活動
みんなが楽しくできる部活動

集団 学び 連携

【重点】 生徒が主人公

～豊かな個性はぐくむあたたかな関係性～

共生 多様 活気

E 安心した学校生活

- ①認め合う学級学年学校づくり
- ②特別支援教育の充実
- ③不登校対策の充実
- ④質問・相談できる環境づくり

F 進化・共有する学校

- ① HPなどの情報発信
- ② 管理から関係性重視の生徒指導
- ③ フリーに学ぶ水曜日の午後
- ④ 信頼されるいじめ対応・進路指導

G 教職員の働き方カイカク

～生徒と笑顔で接するために～

【学校】

- ①勤務時間の適切な管理
- ②オクレンジャーによる欠席連絡
- ③テスト返却日の設定
- ④総時数の適正化
- ⑤ガイドラインに沿った適正な部活動運営

【市教委】

- ①留守番電話対応
- ②部活動の地域移行化
- ③採点補助システムの試行 等

こんな様子です!

(各種アンケートから)

➢ 友と対話しながら学ぶよさを感じている。(86.0%・学生) (83.0%・学保)

➢ 学習した内容について、次の学習につなげることができている。(77.2%・全)

➢ 生徒会活動、部活動などの活動に満足感をもっている。(81.5%・学生)

● 先生に質問や相談をしにくいと感じている。(27.0%・学生) (22.0%・学保)

● 授業やテストで間違えたところ・理解していないところを分かるまで教えてくれない。(19.0%・全)

□ 宿題(学校からだす課題)を必要だと感じている生徒 (51.2%・家)

□ 自主学習(自分の計画で進める家庭学習)を必要と感じている生徒 (91.2%・家)

「全」:全国学力・学習状況調査(3年生)の本校の回答率(令和5年4月実施)

「学」:学校アンケート(生徒・保護者)の回答率(令和5年11月実施 生:生徒の回答率 保:保護者の回答率)

「家」:家庭学習についてのアンケート(生徒)の回答率(令和5年12月)